

2018 年度 第 4 回 11 月 難関大本番レベル記述模試地理 B 採点基準

1 単答記述問題

- ① 誤字，脱字，漢字間違いは 0 点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は 0 点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ 0 点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については，漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について，スロヴェニア⇔スロベニア，パキスタン⇔パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

2 論述問題

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には，適宜加点。ただし，満点は越えない。）



以下の共通減点要素で減点

共通減点要素

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは 1 点減点。
- ② 字数オーバーは 0 点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合，論理が合わない場合などは 1 点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で，下線が引き忘れてある場合は 1 点減点。

（*減点しなくていい要素，その他の注意）

- ① 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は 0 点だが，減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は，内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

3 採点記号

1	<□□□□>	加点ポイント
2	□□□□x	事実に誤認あり
3	□□□□?	文意不明
4	□□✓□□	誤字あり／脱字あり

4 設問別加点要素

- 1) _____ 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ加点しない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。

1

問 1

(1) 気候区 1 点 地中海性気候区 ※「C s」は不可

(1) 理由 4 点

地軸の傾きのため気圧帯は季節ごとに南北に移動し、この地域は夏に北上する亜熱帯高圧帯に覆われるから。

【加点ポイント】 指定語句 季節 地軸 北上 (下線不要)

- ① (夏に) 亜熱帯高圧帯 (中緯度高圧帯) に覆われる →2 点
 - ② ①は季節により移動し夏に北上する →1 点
 - ③ (②の理由として) 地軸の傾きのため／地軸が傾いている →1 点
- (※①～③の指定語句抜けは加点しない)

(2) 各 2 点

風：偏西風 海流：北大西洋海流

問 2 各 1 点

A：海岸砂漠 B：隔海度／海からの距離 C：寒流

問 3

(1) 各 1 点 (順不同) オホーツク海気団 小笠原気団 (※「オホーツク気団」は不可)

(2) 6 点

シベリア気団から吹く寒冷・乾燥の北西季節風が、日本海で暖流の対馬海流から水蒸気を受け、脊梁山脈に衝突し上昇気流となって雪雲を発達させるため。

【加点ポイント】

- ① シベリア気団から北西季節風 (季節風) が吹く →2 点
- (※「シベリア気団」「季節風」のどちらか一方のみ →1 点)
- ② (①が日本海上で) 水蒸気を受ける／水分を含む／湿潤になる →1 点
- ③ (②の海流名として) 対馬海流 →1 点
- ④ (①が) 山脈 (山) に衝突して (ぶつかって) 雪がふる } →2 点
- ／地形性降雪となる／地形性降雨が低温のため雪になる }

問 4

気候区 1 点 イ

理由 2 点

標高が高い影響で麓部より気温が低くなるから。

【加点ポイント】

- ①標高が高い／高山である →2 点

問 5 2 点 エ

2

問1 各2点

ア：ブロック経済 イ：GATT ウ：WTO エ：FTA オ：EPA カ：TPP

(※イ～カは、アルファベットの略称のみ○)

問2 各1点

サ：① シ：④ ス：⑤

問3

記号 1点 ツ

理由 3点

日本が輸入超過となっている原料・燃料の輸出国を多く含むから。

【加点ポイント】

- ①日本が輸入超過の国である／日本の輸入量が輸出量より多い国である }
／日本の輸入量が輸出量の2倍以上である } →1点
- ②原料・燃料(原燃料／原料／燃料)の輸出国である／原油・石炭・鉄鉱石の産地 }
／日本が原燃料を多く輸入している国／日本へ原燃料を多く輸出している国である } →2点

問4

記号 1点 ニ

理由 5点

東京港の後背地には大消費地が存在するため、食料品などの消費財を中心に輸入額が多く、輸送用機器などの輸出額は比較的小さい。

【加点ポイント】

- ①(後背地に・付近に)大消費地がある／東京は人口が多い／購買力が大きい →2点
- ②(①により)食料品の輸入が多い →2点
- ③(その他の特徴として)
- ・輸送用機器の輸出が少ない
 - ・工業製品の輸出が少ない
 - ・輸出額に比べて輸入額が多い
- } いずれかで →1点

3

問1 各2点

- 1：ブラマプトラ川
 - 2：マイクロファイナンス
 - 3：シンハラ人／シンハリ人
 - 4：パンジャブ／パンジャープ
 - 5：カシミール／カシュミール
 - 6：シク教／スィク教／スィック教／シーク教
- (※4・5で「地方」の重複 →△1点)

問2 各2点

- a：イ b：ア c：ア

問3 5点

外資の進出で、集団間に上下関係のあるジャーティ内で世襲される職業とは異なる、ICT等の職種が増えた。

【加点ポイント】

- ① 職種（職業／仕事）が増えた／新しい職種ができた →2点
- ② (①の例として) ICT（情報通信技術）／IT／コンピューター関連／自動車産業 →1点
- ③ (ヒンドゥー社会の仕組みとして) 職業は世襲される／子は親の職業にしか就けない →1点
- ④ (ヒンドゥー社会の仕組みとして) 職業の集団（ジャーティ）間に上下関係がある
／身分により職業が決まっている } →1点

問4 2点 ウ

4

問1 各2点

- 1：カンボセラード／カンボ
- 2：BRICs (※「BRICS」Sが明らかに大文字 →△1点)
- 3：MERCOSUR／南米南部共同市場
- 4：エスタンシア
- 5：さとうきび／サトウキビ

問2 2点 ③

問3 2点 イ

問4 2点 エ

問5 2点 b

問6 2点 ①

問7 5点

植物に含まれる炭素は大気中から取り込まれたもので、燃焼しても大気中の二酸化炭素を増加させないから。

【加点ポイント】

- ① (バイオエタノールは) 燃焼しても大気中の二酸化炭素を増加させない →2点
(※「二酸化炭素を排出しない」では加点しない)
- ② (①の理由として)
 - ・植物に含まれる炭素は大気中から取り込まれたものである
 - ・植物が成長する際に二酸化炭素が吸収されている
 - ・植物はカーボンニュートラルである／植物に固定されていた炭素と燃焼時に出す炭素の量は同じ
 - ・植物に炭素固定されていたものが燃焼時の二酸化炭素になる

いずれかで →3点